



衛生だより

四国初!

愛媛県で豚熱の患畜が 確認されました!(国内94例目)

【概要】

○農場の概要

所在地: 愛媛県四国中央市

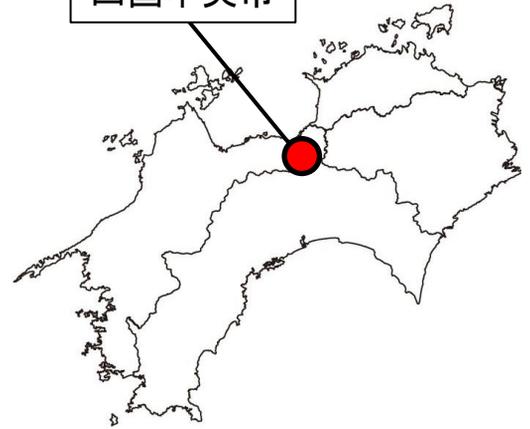
飼養状況: 約60頭

○経緯

10月31日 離乳豚及び肥育豚で死亡の増加が見られる旨の通報を受け、当該農場に立ち入り、検査を実施。

11月1日 愛媛県の検査により豚熱の疑いが生じたため、農研機構動物衛生研究部門で精密検査を実施したところ、豚熱の患畜であることが判明。

四国中央市



☆飼養衛生管理の再確認・再徹底をお願いします!!

○車両消毒の徹底、交差汚染の防止

特に、と畜場、死亡獣畜回収場所、家畜市場、共同糞尿処理場等畜産施設に出入りした際は、消毒を徹底しましょう。

○畜舎専用衣服・靴の着用、手指の消毒

○畜舎・器具のこまめな清掃、消毒

○野生動物との接触・侵入防止対策の徹底

ネズミ、昆虫の駆除、豚舎外壁の補修、防護柵・防鳥ネットの設置・補修等

○毎日の健康観察と早期発見及び異常時の早期通報

飼養豚に異状が見られたら、直ちに家畜保健衛生所に通報を!



北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291 Fax.0478-54-5996

夜間・休日は転送されます、必ず5回以上コールしてください

豚丹毒に気をつけましょう！！

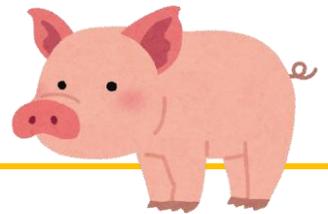
- 当所管内農場からと畜場に出荷された豚で豚丹毒による全部廃棄が続発しています
- 皮膚症状(「菱形疹(りょうけいしん)」)による摘発です



(出典:農研機構webサイト)

◆菱形疹のない健康な豚を出荷しましょう！！！！

出荷する前に豚の汚れをおとして、
皮膚に異常がないか
再度確認してください。



豚丹毒について

- 豚丹毒菌は、土壌など環境中に広く分布しています。また、イノシシや野鳥等、健康な豚でも保菌している場合があります。

多くの農場が発生する可能性を秘めています！

- 症状は3パターン

① **急性:敗血症型(急死、チアノーゼ)**

② 亜急性:じんましん型(菱形疹)

③ 慢性:関節炎型(関節腫れる)

心内膜炎型(心臓内にイボ、生前診断不可)

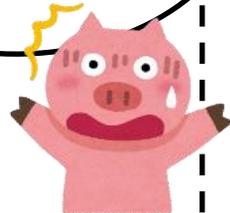
- 対策は主に2つ

① 豚を菌から守る！ ⇒ ワクチン接種の継続

② 菌の侵入防止！まん延防止！⇒ 飼養衛生管理の再徹底

農場で一番問題になる症状！！

疑わしい症状を見つけたら、獣医師に相談しましょう。



専用衣服・長靴の履き替え

手指消毒

野生動物侵入防止

農場、豚舎の清掃・消毒

車両消毒

毎日の健康観察